

# 令和元年度 事業実施報告書

一般社団法人 北陸地域づくり協会

事業名 (個別メニュー)	日本風景街道「北アルプス大展望・最長最古の塩の道ルート」ウォーク	事業経緯	新規	実施体制	協賛	担当所属	高田支所
事業名 (大項目)	地域づくり活動促進事業	分類名 (中項目)	地域活性化・振興支援事業		事業区分	体験活動等	

## 1. 事業目的

全国142ルートが登録されている「日本風景街道」の一つ、日本海-アルプス-太平洋をつなぐ350kmの塩の道沿線市町村において、地域活性化に取り組む団体が交流・連携活動を通して地域の多様な魅力を発見・蓄積・発信している。本事業はその取り組みの一環として、上杉謙信が武田信玄に塩を送ったという故事で有名なルートを全国各地からの参加者がたどり、地域資源の魅力を認識・共有するものである。

## 2. 事業実施体制

主催: 糸魚川世界ジオパーク塩の道を歩く会  
 協賛: (一社)北陸地域づくり協会  
 後援: 糸魚川市観光協会、新潟県糸魚川地域振興局、  
 糸魚川ジオパーク協議会、日赤安全奉仕団糸魚川市分団

## 3. 事業実施概要

日本風景街道に登録される景観を活かし、「糸魚川・塩の道起点まつり」の機会に古道を歩くイベントを展開。

日時: 令和元年5月2日(土) 9:00~15:00ころ

受付: ヒスイ王国館(糸魚川市内)

行程: JR糸魚川駅前~白馬通り(塩の道起点)~美山公園~大野神社  
 ~大野のウトウ~根知谷~フォッサマグナパーク~JR根知駅  
 途中、5カ所の「茶屋」を設け参加者をもてなし

参加者: 150人

## 4. 事業実施による効果(評価・貢献度等)

本風景街道のパートナーシップを構成する組織には、新潟・長野・静岡各県から民間・行政の多くの団体が参画し多様な取り組みを行っている。本事業は今回で8回目を数え、翌日から小谷村、白馬村、大町市で開催される「塩の道まつり」へとつなぐ位置づけとなっている。県内外からの参加者同士の交流を通じ、地域の魅力に対する認識の向上が図られたほか、地元住民もルート内の見どころ解説や参加者のもてなしに関わり、シビックプライドを高める好機となった。



「塩の道」をウォーキング



「茶屋」でのもてなし

